

日本共産党を
6議席に伸ばし

国いいなりに市民負担増やし、^{無謀な}大型開発推進の市政から 憲法生かし暮らし・福祉第一の松戸市へ

「国民健康保険料と介護保険料の支払いでアップアップです…」(日本共産党のアンケートに寄せられた声) 今度の市議選で日本共産党を伸ばして、こうした市民の痛みを寄り添う市政をつくりましょう。

ごいっしょにつくりましょう! 子育て安心の松戸市

- 0歳から5歳まで預けられる認可保育所と児童館増設を
- 学校給食の無料化、地元食材を優先して給食に使用を
- 老朽化校舎・体育館の緊急修繕と、トイレの洋式化を



老後も安心の松戸市



- 条例提案で国民健康保険料の一世帯1万円の引き下げを
- 介護職員の処遇を改善、年金で入れる特養ホーム増設を
- 年金引き下げやめ、介護保険料・利用料の軽減を
- 待ち時間の短縮など、利用しやすい新市立病院に

災害に強い松戸市

- 公共施設の耐震化急ぎ、すべての学校に防災倉庫を
- いざという時に避難所となる体育館にエアコンを
- 水害地域に大型貯留槽・池を



市民で賑わう松戸市



- 走り始めたコミュニティバスを13の交通不便地域をはじめ、市内各地に
- 業者も市民もにっこのリフォーム助成制度の拡充を
- 大型店呼び込み型でなく、地元商店街支援と直接融資制度の復活・充実を

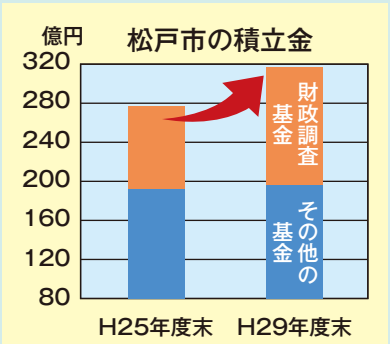
無謀な大型開発を見直し、ため込んだお金は市民のために

住民負担増でため込んだ積立金は317億円

松戸市の各種基金の合計は317億円で4年前より44億円増。そのうち自由に使える「財政調整基金」も4年前と比べて37億円増やして121億円に。国民健康保険料の一世帯1万円引き下げは「財政調整基金」の7%以下、コミュニティバスの1路線増設は0.3%で実現できます。

無謀な大型開発は市民目線で見直しを

矢切耕地の自然を壊す開発に60億円、見通しのない新松戸駅東口開発に200億円などなど。住民不在の無謀な大型開発を市民目線で見直してこそ、ため込んだお金を市民の暮らしに生かすことができます。



日本共産党を

6議席に伸ばし



いのちを守り、暮らしを守る!

日本共産党松戸市議(2期)

山口 正子

プロフィール

看護師38年間、うち助産婦28年間で取り上げた赤ちゃん960人、高齢者の看護3年間。学童父母会長や労働組合婦人部長を経験。鹿児島県出身。現在、市議2期、健康福祉常任委員、北松戸在住。趣味/映画鑑賞・ハイキング

みなさんといっしょに実現

- 国道6号馬橋弁天歩道橋下に信号設置
- 宿泊型・訪問型産後ケアを実現

みなさんの声を政治に届けます

- 旧市立病院跡地に市民が集う施設を
- 県道拡幅で馬橋駅東口にバス乗り入れを

■主な活動地域・事務所

新松戸、新松戸北、新松戸南、横須賀、八ヶ崎、八ヶ崎緑町、馬橋、中和倉、三ヶ月、二ツ木(武蔵野線西側)、幸谷(武蔵野線南側)、千駄堀(6中の北側)、竹ヶ花、吉井町、JR線の東側の南花島・上本郷・北松戸・新作・中根
◆事務所: 上本郷3385 ☎047-701-5585

看護師・助産師出身の医療・子育ての専門家

取り上げた
赤ちゃん960人!

- 山口正子市議は東京通信病院と東葛病院で看護師として38年、うち助産師として28年間働き、この間に取り上げた赤ちゃんは960人。安心して赤ちゃんを産み、育てられるようにと、「産後うつ」解消のために、2016年から市に宿泊型・訪問型産後ケアを始めさせました。
- 地域では、それまで「難しい」と言われていた、国道6号線の馬橋弁天歩道橋下に、信号機を設置させる(4年前)など、住民との共同で政治を動かしてきました。コミュニティバスでも、新松戸や八ヶ崎の住民といっしょに署名や市長への要望など大奮闘。ついに昨年末、中和倉地域で試行運転が始まりました。



野党共闘と日本共産党の躍進で 来夏の参院選でアベ政権倒して

比例は日本共産党



党千葉原副委員長
しば かずゆき

行くぞ! 千葉から参院へ



党千葉原女性部長
浅野 ふみ子

アベ9条改憲ストップ!
消費税10%への増税ストップ!
再稼働ストップ! 原発ゼロへ!

日本共産党の躍進でアベ政権に松戸から審判を!

まつど民報

2018年10・11月号外 日本共産党の活動と見解を紹介します。

共産党松戸・鎌ヶ谷

検索

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 〒270-2252 松戸市千駄堀1810-2 TEL047-349-1544